

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

- ・ 4月、一年生へ三年生の環境委員がゴーヤグリーンカーテンの施工管理のプレゼンテーションをし、その後ゴーヤの種子撒きをして苗ポットにゴーヤの苗床をつくった。5月に講師によりグリーンカーテンを栽培し、グリーンカーテンを設置した。夏季は環境委員が中心となりゴーヤの水撒きと蔓の誘引などの管理をし、校舎三階までゴーヤカーテンを作ることに成功した。収穫した種子は、駅前にて吹奏楽部員が演奏をする中、生徒会役員が市民に配布をした。
- ・ 6月に国際理解教育支援団体派遣の留学生と授業や手紙を通して、交流を行った。留学生の祖国について事前学習として調べ学習をした。当日はその国の文化伝統についての話や交流活動を通して、異なる文化への理解を深めることができた。事後学習は、お礼状を書き、互いの文化について正しく尊重できる力をつけることができた。
- ・ 保健給食委員の広報活動として、食育に取り組んだ。「よく噛んで 健康に」というプレゼンテーションを行い、咀嚼の効果を全校生徒に伝えた。
- ・ 9月に三年生が修学旅行に行き、京都や奈良の伝統文化、建築等を見学・体験をした。京都では、京友禅染の体験活動を行った。そこで職人の方と触れ合うことで、伝統文化を深く学習することができた。3月の校内展覧会で体験作品を展示し、全校生徒と地域方にも体験したことを報告することができた。
- ・ 一年生が総合の時間を活用して、服のカプロジェクトに参加した。小学校に不要になった子供服の提供を、呼びかけに行き、約2000枚の子ども服を集め、寄付を行った。
- ・ 12月に生徒会が中心となり、全校生徒・PTA 役員で地域清掃を行った。自らが生活する地域を清掃することで、地域社会の一員であることの意識を向上させることができた。
- ・ 12月に環境委員が、通学路にあるケヤキの落ち葉を回収した。校内に大きな木箱を作りそこに回収した落ち葉を入れ踏み固め、堆肥化を始めた。

- ・ 2月から環境委員が中心になり、ゴミ堆肥化のプロジェクトに取り組み、ごみの減量に努めた。家庭の生ごみを持参し、校内で堆肥化を行った。
- ・ 3月に3年生が、多摩消防庁主催の「普通救命講習」を受講し、命の大切さを知り、緊急事態に直面したときに、命を救う術と心構えを学んだ。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）